

よこかんみなみ

あなたに、ベスト・ウェイ。



vol.31

<http://www.yokokan-minami.com>

よこかんみなみ

検索

圏央道茅ヶ崎JCT~寒川北IC、海老名IC~相模原愛川IC間 開通1ヶ月後の交通状況は？

平成25年3月30日(土)に海老名IC~相模原愛川IC間、4月14日(日)に茅ヶ崎JCT~寒川北IC間が開通しました。開通1ヶ月後の交通状況です。

《開通後の交通状況》

○海老名IC~相模原愛川IC間は1日あたり約13,300~16,500台が利用

○茅ヶ崎JCT~寒川北IC間は1日あたり約1,600~2,100台が利用

《一般道路の交通状況の変化》

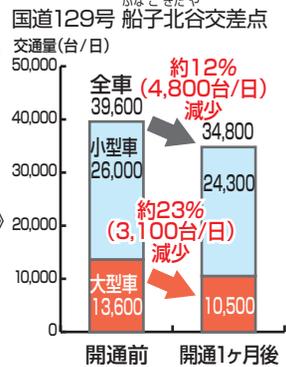
○開通区間に並行する国道129号船子北谷交差点の交通量は1日あたり4,800台(約12%)減少し、大型車交通量は1日あたり3,100台(約23%)減少

○大型車交通量は、小型車の交通量と比べ、減少率が高い

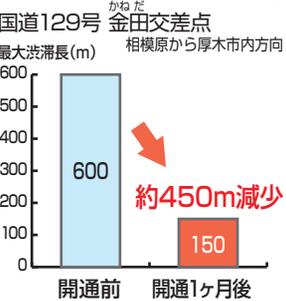
○上記のような交通量の変化により、並行する一般道路の渋滞長が減少

調査日:開通前 平成25年2月19日(火)
開通後 平成25年5月14日(火)
※交通量は、交通量調査結果より断面(双方向)の合計を算出。なお、数値は百台単位で丸めたものである。
※最大渋滞長は、渋滞長調査結果。なお、渋滞長の数値は10m単位で丸めたものである。

【一般道路の交通量の変化】



【一般道路の最大渋滞長の変化】



② 圏央道-横浜環状南線(よこかんみなみ)

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)の一部で、横浜環状道路の南側区間でもある横浜環状南線は、横浜横須賀道路の釜利谷ジャンクションと国道1号を結ぶ、延長約8.9kmの自動車専用道路です。全線の約7割がトンネルなどの地下構造となっています。



今年も「ホタル水路」に多くのホタルが飛び交いました

「ホタル水路」は、釜利谷ジャンクションの調整池からの水路で、平成2年に水量がいつも一定になる人工的なせせらぎ水路としてつくりました。試行錯誤を繰り返しながらホタルが棲める環境を整え、平成11年頃から定着し、徐々に数が増えてきています。今年も6月終わりから7月はじめにかけて、200匹を超えるヘイケボタルが飛び交いました。



▲6月27日に撮影。黄色い部分がホタルの光った跡

広報紙よこかんみなみは沿線地域に配布しています

このチラシは、よこかんみなみ沿線地域(栄区の全域、戸塚区、金沢区、鎌倉市の一部地域)に新聞折込として配布しています。新聞は、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、東京新聞、日経新聞、神奈川新聞です。また、横浜市役所や鎌倉市役所、栄区役所にも、おいてあります。



〒147-8790

神奈川県横浜市 旭区南本宿町21番地の1
東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所

「工務課」 行

住所(〒)

氏名 ふりがな 電話番号 ()

職業 年齢 性別

※このアンケートは、事業に関する認知度の把握や意見の収集、本紙記事の作成に利用することを目的とします。また、個人を特定しない方法でデータ集計し、公表する場合があります。予めご了承ください。
※住所・氏名などは差し支えない範囲でご記入ください。

